

9月は「茨城県認知症を知る月間」です

もっと知ろう もっと語ろう 認知症



認知症は、誰にでも起こりうる身近な脳の病気です。認知症の原因となる病気はさまざまですが、なんらかの原因によって脳の細胞が破壊されることで、判断能力や記憶力が損なわれてしまいます。発症数が最も多いのが「アルツハイマー型認知症」で、次いで「レビー小体型認知症」、「脳血管性認知症」があり、併せて「三大認知症」と呼ばれています。2025年には認知症患者数が700万人前後に達し、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になると推計されます。

認知症は、決して“何も分からなくなる病気”ではありません。認知症になったとしても、周囲の正しい理解と適切な対応により、本人やその家族も明るく穏やかに住み慣れた地域で暮らすことができます。この機会に、認知症を正しく理解し、共に支え合いながら暮らしていける地域づくりに取り組みませんか。

また、認知症は早期発見が大切です。自分や家族について気になることがある場合は、一人で悩まずに、早めにご相談ください。

【問い合わせ】

▽認知症に関すること…北部地域包括支援センター（いばらき診療所内 ☎229-2315）、南部地域包括支援センター（特別養護老人ホーム オークス東海内 ☎352-2867）

▽若年性認知症に関すること…茨城県若年性認知症相談窓口（栗田病院内 ☎295-0005）

あなたや周囲の方に認知症のサインが現れていませんか？

認知症は早めの“気付き”が大切です



認知症（主にアルツハイマー型認知症）の初期段階では、次のような症状が見られます。下の認知症チェックリストで6つ以上チェックが付いた方は、早めに専門医の診断を受けましょう。

認知症チェックリスト▼

<input type="checkbox"/> 今日が何月何日か分からないときがある。	<input type="checkbox"/> 同じことを何度も聞いたり、言ったりすることがある。	<input type="checkbox"/> 置き忘れやしまい忘れが増えた。
<input type="checkbox"/> 冷蔵庫に同じものがたくさん入っている。	<input type="checkbox"/> 慣れているはずの道で迷うことがある。	<input type="checkbox"/> 料理や洗濯の段取りが悪くなり、以前のようにできない。
<input type="checkbox"/> 以前好きだったことに対する興味や関心が失われた。	<input type="checkbox"/> 些細なことでイライラしたり、怒ったりするようになった。	<input type="checkbox"/> 言おうとしている言葉がなかなか出てこないことがある。
<input type="checkbox"/> 人付き合いや外出が億劫 <small>おっくう</small> になった。	<input type="checkbox"/> 雑誌やテレビの内容が理解できなくなった。	<input type="checkbox"/> 財布がいつも小銭でパンパンになっている。
<input type="checkbox"/> 身だしなみに気を使えなくなった。	<input type="checkbox"/> 5分前に聞いたことが思い出せないことがある。	<input type="checkbox"/> 以前はできていたリモコンの操作が分からなくなった。

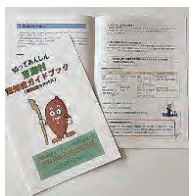
認知症になったらどうする？ 認知症について理解を深めるには？

認知症に関する東海村の取り組みを紹介しします



■「東海村認知症ガイドブック」(認知症ケアパス)の配布

認知症の状態に応じて、どのような支援やサービスが受けられるのか等を紹介するガイドブックです。北部・南部地域包括支援センターのほか、総合相談支援課(総合福祉センター「絆」内 ☎287-2525)で配布しています。



■心強い味方です！「認知症初期集中支援チーム」によるサポート

認知症の方への対応について研修を受けた医師や専門職等で構成された「認知症初期集中支援チーム」。認知症の方や認知症の疑いがある方に適切な支援を提供できるよう、チームで協力しながら、専門医療機関や介護保険等のサービスの利用につなげています。

■村内の3か所で開催しています！「認知症カフェ」

認知症の方やその家族、地域住民、介護専門職など、どなたでも気軽に立ち寄れる場所です。「広報とうかい」(25日号)で開催日時等をお知らせしていますので、息抜きや情報交換の場として、お気軽にご利用ください。

【問い合わせ】

▽Village Bird(ビレッジバード)…グループホームメジロ苑(☎306-0033)

▽オレンジカフェ…北部地域包括支援センター(いばらき診療所内 ☎229-2315)

▽陽だまりカフェ…南部地域包括支援センター(特別養護老人ホーム オークス東海内 ☎352-2867)

■お立ち寄りください！村立図書館の特設コーナー

村立図書館では、「茨城県認知症を知る月間」に合わせて、認知症に関する推薦図書を展示します。9月30日(土)まで展示していますので、ぜひお立ち寄りください。



■ご協力ください！行方不明者をいち早く発見する取り組み「ひばりくん防犯メール」、「おかえりマーク」の配布

▽ひばりくん防犯メール

行方不明者や犯罪の情報などを登録者へメールで配信するサービスです。登録を希望する方は、下の二次元コードから空メールを送信してください。自動で登録案内が返信されますので、受信希望情報を「行方不明者等情報」、情報を受けたい警察署を「ひたちなか警察署(ひたちなか市/東海村)」に設定してください。



▲登録はこちら

▽おかえりマークの配布

おかえりマークの登録申請をした方に、靴や衣類等に貼ることができる、登録番号入りのシールを配布します。徘徊行動等により警察等に保護された場合に、登録番号からご家族等に連絡することができます。登録を希望する方は、総合相談支援課へ申し込みください。



■8,000人以上の方が受講！「認知症サポーター養成講座」

村では、認知症についての正しい知識や認知症の方への接し方等を学べる講座を開催しており、これまで村内の延べ8,476人が受講しています(令和5年6月末現在)。あなたも認知症の方や家族を温かく見守る「応援者(=認知症サポーター)」になりませんか。

